

## IAI総合カタログ2016 訂正のお願い

日頃は弊社製品をご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

「2016年4月発行の総合カタログ2016(カタログ番号CJ0301-1A)」で訂正が必要な箇所がありましたので、ここにお詫び申し上げます。

つきましては、大変お手数ですが、下記内容をご参照の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

### 記

#### 訂正箇所

- A-16、A-18、A-20、A-24、A-26、A-28、B-28、B-30、B-36、B-38 「寸法図 詳細図P」

【誤】  $\square \begin{smallmatrix} +0.010 \\ 0 \end{smallmatrix}$  → 【正】  $\square \begin{smallmatrix} +0.012 \\ 0 \end{smallmatrix}$  ※ $\square$ には機種により、4か8が入ります。

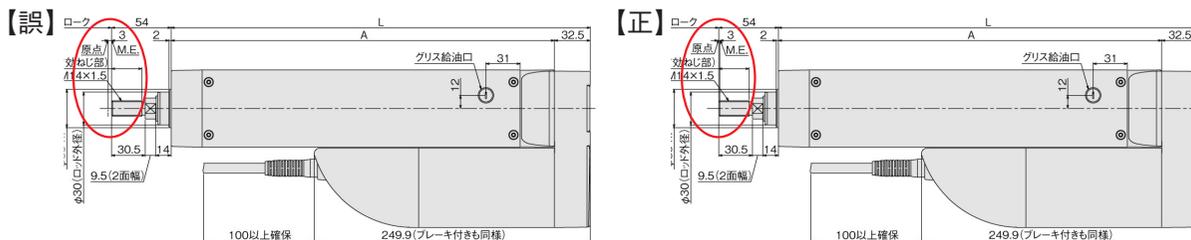
- B-32、B-40 「寸法図 詳細図P」

【誤】  $8 \begin{smallmatrix} +0.010 \\ 0 \end{smallmatrix}$  → 【正】  $8 \begin{smallmatrix} +0.015 \\ 0 \end{smallmatrix}$

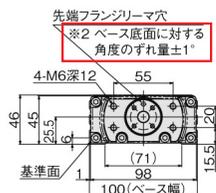
- A-159～A164、A-177～A-182、K-57～K62 「型式項目\_適応コントローラ」「適応コントローラ表」  
MSEPを削除

- A-178、A-180、A182 「適応コントローラ表」  
ASEPを削除

- B-38 「寸法図」 上面図 原点とメカエンドの位置



- B-42、44、46、48、50、52、54、56 「寸法図」 左側面図 先端フランジリーマ穴について注意事項を追記



※2 搬送物の張出しが大きい場合や厳密な角度調整が必要な場合は、リーマ穴を使用せずに搬送物を取り付けてください。

- B-46、B-48、B-54、B-56 「ストローク別寸法・質量の表内、ロッド先端動的許容負荷質量の欄」  
【誤】 オフセット100mm → 【正】 オフセット150mm

- G-31、G-33、G-35、G-37、G-39、G-41、G-43、G-84、G-85 「適応コントローラ」  
MSEP・MCONを削除

- G-141、G-143、G-145、G-147、G-329、G-331、G-333、G-335、G-431、G-433、G-437、G-439、G-443、G-445  
ボール保持機構付ガイドが「X軸標準装備」となっているが、「オプション」になる。それに伴い、以下の項目を変更する。

「型式内容」型式の「RT」を削除

「オプション」ボール保持機構付ガイド「RT」の備考「X軸標準装備」を削除

「構成軸」X軸 型式の「RT」を削除

- G-339、G-341 「型式項目」

【誤】標準オプション「B」をY軸に記載 → 【正】標準オプション「B」をZ軸に記載

- H-23、H-31、H-39 「オプション価格表」 支柱追加(AP)の注記を追加します。

【誤】

名称	オプション記号	参照頁	標準価格
20-15-20-20タイプ用支柱追加	AP	→ P50	—
本体金具付仕様(金具4個付) X軸ストローク20/30	FT4	→ P50	—
Y軸取付高さ50mmアップ	H1	→ P51	—
Y軸取付高さ100mmアップ	H2	→ P51	—
原点逆仕様	NM	→ P51	—
操作部脱着可能仕様	OS	→ P52	—
ストローク別サイドスロット取付け仕様	SLT	→ P51	—
サイドスロット180mm取付け仕様 X軸ストローク20/30	SLTO	→ P51	—
追加スイッチ	*	→ P52	—

※追加スイッチの型式は、お客様選択項目により異なります。  
詳細は52ページをご参照ください。

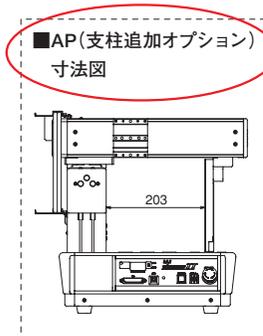
【正】

名称	オプション記号	参照頁	標準価格
20-15-20-20タイプ用支柱追加 ※1	AP	→ P50	—
本体金具付仕様(金具4個付) X軸ストローク20/30	FT4	→ P50	—
Y軸取付高さ50mmアップ	H1	→ P51	—
Y軸取付高さ100mmアップ	H2	→ P51	—
原点逆仕様	NM	→ P51	—
操作部脱着可能仕様	OS	→ P52	—
ストローク別サイドスロット取付け仕様	SLT	→ P51	—
サイドスロット180mm取付け仕様 X軸ストローク20/30	SLTO	→ P51	—
追加スイッチ	*	→ P52	—

※追加スイッチの型式は、お客様選択項目により異なります。  
詳細は52ページをご参照ください。

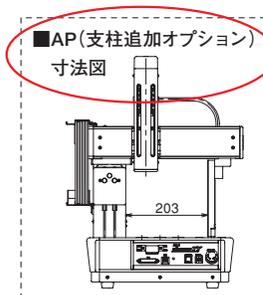
※1 20-15-20-20タイプ用支柱追加(AP)は、パルスモータ仕様の場合のみ選択できます。  
ACサーボモータ仕様はオプションなしで支柱が標準装備となります。

- H-24 「寸法図」説明表記に誤記があります。

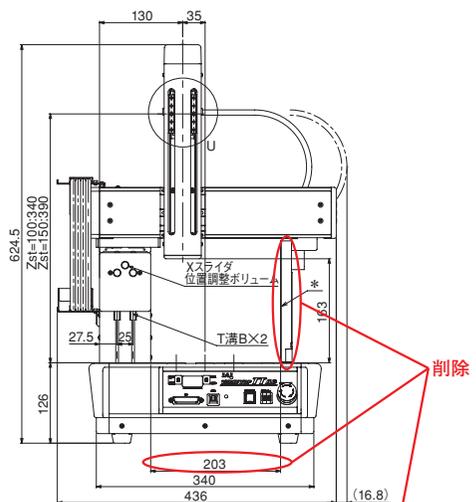


■ACサーボモータタイプ  
もしくはパルスモータタイプで  
支柱追加(AP)の寸法図

- H-32 「寸法図」説明表記及び寸法図に誤記があります。

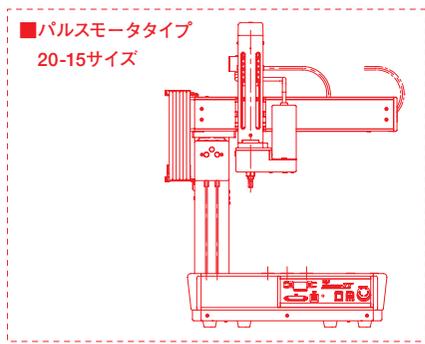
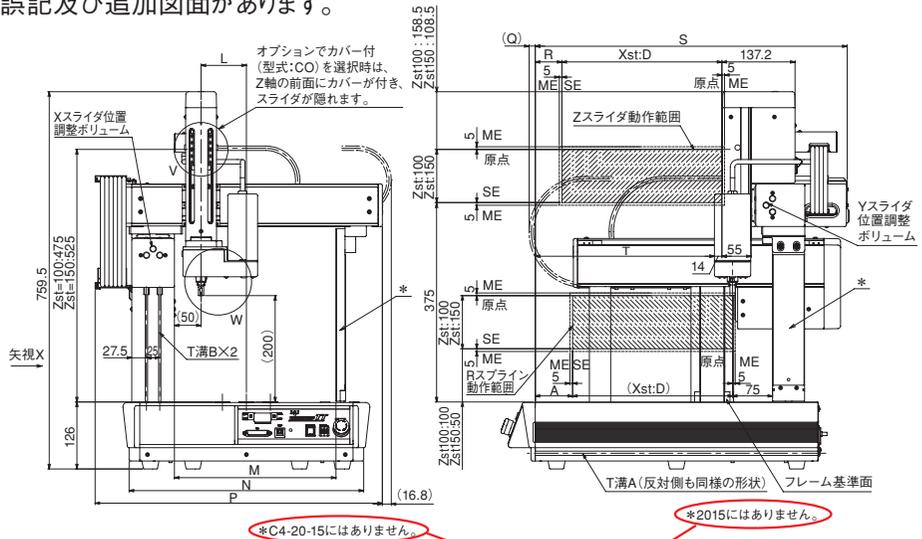


■ACサーボモータタイプ  
もしくはパルスモータタイプで  
支柱追加(AP)の寸法図



※パルスモータ仕様にはありません。

●H-40「寸法図」誤記及び追加図面があります。



\*パルスモータタイプ20-15は支柱追加(AP)の場合のみ付きます

●H-46「支柱追加オプション」説明を修正します。

20-15・20-20タイプ用支柱追加

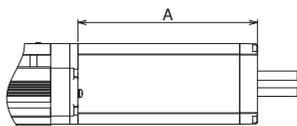
型式 **AP**

説明 片持ち形状のものを門型にすることが可能です。

●K-102、K-104、K-106、K-108、K-110、K-112、K-114、K-116、K-118、K-120、K-122

「寸法図 モーター部分の寸法」

下記 A寸法 としている値が正



※A寸法

ISDBC-R-S		ブレーキ無	117.5	IS(P)DBC-R-L	200W	ブレーキ無	151
		ブレーキ付	142.5		ブレーキ付	176	
IS(P)DBC-M	100W	ブレーキ無	115	400W	ブレーキ無	173	
		ブレーキ付	141		ブレーキ付	198	
	200W	ブレーキ無	141	IS(P)DBC-LX	200W	ブレーキ無	151
		ブレーキ付	166		ブレーキ付	176	
IS(P)DBC-MX		ブレーキ無	141	400W	ブレーキ無	173	
		ブレーキ付	166		ブレーキ付	198	

●L-8、L-10「適応コントローラ表」

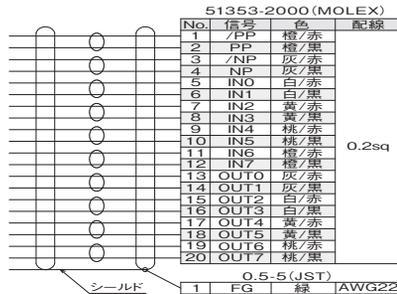
【誤】MCON-C/CG → 【正】MCON-C/CG/LC/LCG

●L-16、L-18、L-20「適応コントローラ」

【誤】MCON、MSEPはオプションで「高出力設定仕様」を指定したものに限り、高出力有効の設定が可能。

→ 【正】MCON、MSEPは「高出力設定仕様」を必ず選択してください。

- M-138 「メンテナンス部品」 ケーブル配線図  
CB-PAD-PIOS□□□の線色が以下に変更



- M-164 「型式」  
【誤】 30D\_RCS2-RA4C/RA4D/A4R用 → 【正】 RS以外の30Wアクチュエータ
- M-175、M-201、M-202、M-278、M-279 「メンテナンス部品」 ケーブル図面下注記  
【誤】 ISB・ISDB・(エンコーダ種類がバッテリーレスアブソ)で、21m以上のケーブルを  
→ 【正】 ISB・ISDB・ISDBCR(エンコーダ種類がバッテリーレスアブソ)で、21m以上のケーブルを
- M-179 「システム構成」 ノイズフィルタ掲載箇所  
3000W/3300W用ノイズフィルタ型式記載漏れ 型式:TAC-20-683(COSEL)
- M-256 型式 2～6軸目内容「エンコーダ種類」  
WAI バッテリーレスアブソ／インクリメンタル、G 疑似アブソを追記
- 巻末-114 押付け力と電流制限値の相関図  
【誤】 WRA16タイプ → 【正】 RA8、RRA8、WRA16タイプ
- 巻末-261 「生産中止機種と後継機種」 XSELコントローラ  
J、JX 【誤】 2016年12月予定 → 【正】 2017年12月予定  
K、KE、KET、KETX、KEX、KT、KX 【誤】 2017年12月予定 → 【正】 2016年12月予定

【補足資料】 ロータリアクチュエータ選定上の注意

次の場合、インデックスモードでの動作を行うことができません。※1

インデックスモードで動作できない組合せ		
アクチュエーター	エンコーダー	コントローラ
RCP2(CR)(W)-RTBBL	I	PCON-CB/CGB
RCP2(CR)(W)-RTBL		PCON-PLB/POB
RCP2(CR)(W)-RTBSL		MCON-C/CG
RCP2(CR)(W)-RTCBL		※2上記のバルス列制御・
RCP2(CR)(W)-RTCL		MECHATROLINK III
RCP2(CR)(W)-RTCSL		・SSCNET
RCS2-RTC10L		I
RCS2-RTC12L	※2上記のバルス列制御・	
RCS2-RTC8HL	MECHATROLINK III	
RCS2-RTC8L		
RS全機種		
DD(CR)(W)全機種	AI	SCON-CB/CGB
RCS2-RTC10L	A	
RCS2-RTC12L		
RCS2-RTC8HL		
RCS2-RTC8L		
RS全機種		
DD(CR)(W)全機種	AM	

※1 ノーマルモードでの動作は可能です。ただし、SSCNET を選択した場合は、原点復帰動作が必要になるため、アブソリユート仕様(簡易アブソ含む)は選択しないでください。DDは、エンコーダ種類「AM」(多回転アブソタイプ)を選択してください。  
 ※2 コントローラにより、選択できるネットワークが異なります。